



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月11日

上場会社名 オールウィル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3143 URL <http://www.owill.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小口 英器
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 青柳 あゆみ TEL 03 (5772) 4488
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
27年3月期第2四半期	14,863	2.0	204	△10.6	189	△26.4	110	△28.2
26年3月期第2四半期	14,571	△2.9	228	△22.8	257	△16.3	153	△24.6

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 139百万円（△10.9％） 26年3月期第2四半期 156百万円（△25.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	34.93	—
26年3月期第2四半期	48.62	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
27年3月期第2四半期	8,578	1,830	20.4	556.73
26年3月期	7,780	1,714	22.0	544.19

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 1,753百万円 26年3月期 1,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.0	—	30.0	30.0
27年3月期	—	0.0	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	30.0	30.0

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	30,000	10.8	420	50.1	420	30.2	250	50.7	79.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規1社 （社名）J. S. O'will, Inc. 、除外0社 （社名）

（注）当四半期連結累計期間における、連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無であります。
 詳細は添付資料P.3「当四半期累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期 2 Q	3,150,000株	26年3月期	3,150,000株
27年3月期 2 Q	180株	26年3月期	180株
27年3月期 2 Q	3,149,820株	26年3月期 2 Q	3,149,864株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に株価の上昇や円安基調が進み、企業収益の改善がみられる等、景気は緩やかながらも回復基調で推移いたしました。しかしながら、世界経済の景気減速や輸入品価格の上昇による個人消費の落ち込み等の下振れ懸念材料もあることから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品飲料業界におきましては、国内市場の縮小化や食品原材料の高騰により企業収益が低迷する中、商品ライフサイクルの短期化及び消費の二極化は一層進んでおり、各企業は熾烈な開発競争を繰り広げている状況にあります。

このような状況下、当社グループは「お客様に十分ご満足のゆく商品・サービスの提供」を品質方針として、安定的な原材料・資材の供給体制を維持するとともに、新規商品の積極提案、新規取引先の開拓等による拡販に努めてまいりました。また、第1四半期会計期間よりJ. S. O' will, Inc. を連結範囲に含めており、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,863,710千円（前年同期比2.0%増）となりました。平成25年11月に実施した基幹システムの新規導入に伴う減価償却費計上額や、平成25年10月に開店したFC店舗に係る支払手数料等の販売管理費が増加し、営業利益は204,575千円（前年同期比10.6%減）、経常利益は189,491千円（前年同期比26.4%減）、四半期純利益は110,027千円（前年同期比28.2%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

<卸売事業>

飲料市場においては、消費税増税による消費減退を回避すべく既存商品のリニューアルや新商品を相次ぎ投入しましたが、夏場の天候不順、とりわけ台風・豪雨の打撃を受けた西日本エリアでの販売不振もあり、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは取引先のニーズに柔軟に対応すべく、国内外から原材料・資材を確保し、安定供給体制の維持に努める一方、品質管理体制のより一層の強化を図り、付加価値の高い商品の提供及びサービスの向上に努めてまいりました。ビタミン類や業務用殺菌乳の販売数量が減少したものの、香料等の食品副原料、ジャスミン茶や果汁・ピューレ類等の農産物及び同加工品の販売が好調に推移したことから、売上高は14,396,608千円（前年同期比1.4%増）となりました。

<製造販売事業>

安心且つ安全な商品をお客様にお届けするために、品質管理面をより一層強化し、取引先に安心して生産委託していただけるよう、製造環境の整備に注力いたしました。また、新商品開発を積極的に行い拡販に努めた結果、売上高は321,763千円（前年同期比15.0%増）となりました。

<その他>

その他においては、コンビニエンス事業を大手町地区で展開しておりますが、平成25年10月に1店舗を新規出店し、合計5店舗となったことから、売上高は481,370千円（前年同期比14.2%増）となりました。

(注) セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ824,720千円増加し、7,498,161千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、商品及び製品の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べ27,253千円減少し、1,080,111千円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて797,467千円増加し、8,578,272千円となりました。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ249,766千円増加し、5,536,652千円となりました。主な要因は、買掛金の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ430,833千円増加し、1,210,652千円となりました。主な要因は、長期借入金の増加によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末に比べ680,600千円増加し、6,747,305千円となりました。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ116,867千円増加し、1,830,967千円となりました。主な要因は利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月12日に発表いたしました数値と変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間より、従来は非連結子会社であったJ.S.O'will, Inc. を、重要性が増加したために連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	987,946	1,407,165
受取手形及び売掛金	3,533,173	3,976,506
商品及び製品	900,042	1,181,258
未着商品	852,341	335,405
原材料及び貯蔵品	18,076	18,755
未収入金	322,287	348,015
繰延税金資産	22,359	28,872
その他	41,913	207,081
貸倒引当金	△4,700	△4,900
流動資産合計	6,673,440	7,498,161
固定資産		
有形固定資産	348,213	355,193
無形固定資産	119,376	107,142
投資その他の資産	639,774	617,775
固定資産合計	1,107,364	1,080,111
資産合計	7,780,804	8,578,272
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,727,650	4,155,918
1年内返済予定の長期借入金	302,240	489,511
未払金	1,073,850	634,153
未払法人税等	88,244	65,024
賞与引当金	35,496	42,856
その他	59,403	149,188
流動負債合計	5,286,886	5,536,652
固定負債		
長期借入金	713,267	1,138,038
資産除去債務	5,946	5,995
その他	60,605	66,618
固定負債合計	779,818	1,210,652
負債合計	6,066,704	6,747,305

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金	288,387	288,387
利益剰余金	1,011,435	1,024,634
自己株式	△105	△105
株主資本合計	1,663,105	1,676,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,576	47,008
繰延ヘッジ損益	2,605	2,899
為替換算調整勘定	8,812	27,397
その他の包括利益累計額合計	50,994	77,305
少数株主持分	—	77,357
純資産合計	1,714,100	1,830,967
負債純資産合計	7,780,804	8,578,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	14,571,143	14,863,710
売上原価	13,295,312	13,543,169
売上総利益	1,275,830	1,320,540
販売費及び一般管理費	1,047,036	1,115,965
営業利益	228,793	204,575
営業外収益		
受取配当金	3,104	3,548
為替差益	19,554	—
受取手数料	3,314	3,222
受取補償金	6,674	1,321
保険解約返戻金	3,200	—
その他	1,275	995
営業外収益合計	37,123	9,087
営業外費用		
支払利息	6,242	6,715
為替差損	—	12,084
支払補償費	1,747	4,562
その他	315	808
営業外費用合計	8,305	24,170
経常利益	257,611	189,491
税金等調整前四半期純利益	257,611	189,491
法人税、住民税及び事業税	112,781	73,064
法人税等調整額	△8,319	△2,089
法人税等合計	104,461	70,975
少数株主損益調整前四半期純利益	153,149	118,516
少数株主利益	—	8,489
四半期純利益	153,149	110,027

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	153,149	118,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,630	7,431
繰延ヘッジ損益	△4,701	294
為替換算調整勘定	1,061	12,901
その他の包括利益合計	2,990	20,626
四半期包括利益	156,139	139,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	156,139	125,782
少数株主に係る四半期包括利益	—	13,360

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	257,611	189,491
減価償却費	20,143	34,315
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	200
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,970	7,360
受取利息及び受取配当金	△3,242	△3,596
支払利息	6,242	6,715
為替差損益(△は益)	△7,649	△4,686
売上債権の増減額(△は増加)	670,836	△361,194
たな卸資産の増減額(△は増加)	47,160	251,294
未収入金の増減額(△は増加)	△179,498	△25,728
前渡金の増減額(△は増加)	19,081	△160,488
仕入債務の増減額(△は減少)	△955,161	360,655
未払金の増減額(△は減少)	△72,188	△447,989
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,663	26,457
前受金の増減額(△は減少)	423	56,378
その他	△16,128	△112
小計	△201,786	△70,927
利息及び配当金の受取額	3,361	3,596
利息の支払額	△6,273	△6,903
法人税等の支払額	△20,563	△107,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	△225,262	△181,597
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,063	△13,053
無形固定資産の取得による支出	△54,896	△950
投資有価証券の取得による支出	△34,112	—
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△52,000
貸付金の回収による収入	813	—
差入保証金の差入による支出	—	△234
差入保証金の回収による収入	360	200
その他	△689	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,587	△66,037

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△124,728	△192,275
リース債務の返済による支出	△2,216	△2,711
配当金の支払額	△93,913	△93,692
少数株主への配当金の支払額	—	△21,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,858	489,479
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,942	10,826
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△389,765	252,671
現金及び現金同等物の期首残高	1,238,523	987,946
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	166,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	848,757	1,407,165

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,065,222	84,378	14,149,601	421,541	14,571,143	—	14,571,143
セグメント間の内部 売上高又は振替高	129,106	195,418	324,525	—	324,525	△324,525	—
計	14,194,329	279,797	14,474,126	421,541	14,895,668	△324,525	14,571,143
セグメント利益	206,521	16,863	223,384	3,480	226,865	1,928	228,793

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,928千円は、セグメント間取引消去1,928千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,260,790	121,549	14,382,340	481,370	14,863,710	—	14,863,710
セグメント間の内部 売上高又は振替高	135,817	200,214	336,031	—	336,031	△336,031	—
計	14,396,608	321,763	14,718,371	481,370	15,199,742	△336,031	14,863,710
セグメント利益又は損 失(△)	189,523	16,404	205,928	△4,493	201,434	3,140	204,575

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,140千円は、セグメント間取引消去3,140千円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。